

「笑顔ひろがる北見の実現」

辻市長は、2月27日に開会した定例市議会で
令和2年度の市政執行方針を述べました。

はじめに

私は、昨年9月の市長選挙におきまして、市民の皆さまのご支持をいただき、現在、2期目の市政を担わせていただいております。

この間、直面する課題が厳しさと複雑さを増す中にあつても、ふるさと北見への熱い思いを胸に、日々、全身全霊で市政運営に取り組んでまいりました。

改めまして、市民の皆さま、議員の皆さまには、市政に対するご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

我が国の人口は、地方圏から東京圏への若年層を中心とした大量の人口流出等により、北海道の約6分の1

の面積しかない東京圏に全人口の約3割が集中している状況にあります。

本市の人口は、道内他都市と同様に東京圏に加え、札幌圏への一極集中傾向が継続していることから、依然として転出超過が続き、生産年齢人口も減少するなど、大変厳しい状況が続いております。

私は、この厳しい局面にある今こそ、北見の特徴や地域の宝を活かし、粘り強く、施策を進めていくことが、ふるさと北見の未来に対する責任を果たしていくことであるとの思いを強くしているとあります。

こうした思いのもと、「北見市人口ビジョン」で掲げた今から20



年後である令和22年の人口目標9万7千人の実現に向け、今後5年間の重点的な取組をまとめた「第2期北見市地方創生総合戦略※」を策定いたしました。

この第2期総合戦略の本格的な推進により、人口減少と少子高齢化といった深刻な課題に、危機感を持つて真正面から立ち向かうとともに、中長期的な視点を持って、市民の皆さま一人ひとりが幸せを実感し、笑顔があふれる姿を思い描きながら、「第2期北見市総合計画」に掲げる将来像「ひと・まち・自然きらめくオホーツク中核都市―未来を拓く活力創造都市 北見―」の実現に全力で取り組んでまいりたいと考えております。

市政運営の基本的な考え方

新年度からスタートする「第2期北見市地方創生総合戦略」の実現に向け、持続可能なまちづくりや地域活性化に向けたさまざまな取組を進め、ふるさと北見の更なる発展につなげてまいります。

※第2期北見市地方創生総合戦略については5ページを参照ください

令和2年度の主要施策

1 健康で安心して暮らせるまちづくり

- ・ 特定不妊治療費助成
- ・ 新生児聴覚検査費用助成
- ・ 産後ケア
- ・ 産婦健康診査費用助成
- ・ 5歳児健康相談
- ・ 子育て世代包括支援センター支援充実
- ・ 子ども医療費助成範囲拡大（システム改修）
- ・ 紙おむつ類無料回収
- ・ 子どものインフルエンザ予防接種助成
- ・ 保育料の保護者負担軽減

- ・東保育園低年齢児保育拡充
- ・病児保育
- ・とん田保育園改築
- ・常呂保育園・常呂子育て相談センター移転改築
- ・市立児童館・フレンドセンター非常通報システム設置
- ・上仁頃・若松小学校放課後子ども教室開設拡充
- ・フッ化物洗口
- ・総合的ながん対策
- ・歯周病検診（中高齢者及び妊婦）
- ・生活保護受給者健康管理支援
- ・医師修学資金貸付
- ・看護師等修学資金貸付
- ・高齢者等ごみ出し支援制度検討
- ・地域生活支援拠点等整備
- ・手話言語条例の普及啓発

2 豊かな心と文化を育むまちづくり

- ・タブレット端末及び大型デジタルテレビ整備（特別支援学級及び通級指導教室）
- ・北見市学校施設長寿命化計画策定
- ・カーリング授業拡充（小中学校・義務教育学校）
- ・北見カーリングホール供用開始
- ・東京2020パラリンピック聖火リレー採火式開催
- ・北網圏北見文化センター常設美術展示室開設及び科学展示物更新

3 にぎわいと活力あふれるまちづくり

- ・西地区公民館改築
- ・トコロチャシ跡遺跡群整備
- ・留辺蘂町開拓資料館（旧武華駅通）改修
- ・大韓民国晋州市姉妹都市提携35周年記念事業
- ・宮城県丸森町への支援
- ・北見産たまねぎ輸出促進
- ・常呂川流域排水対策
- ・新規就農者等担い手支援
- ・林業の担い手確保
- ・地域材の利用・普及啓発
- ・常呂漁港及び栄浦漁港機能保全
- ・I-T関連企業航空運賃助成
- ・創業支援制度創設
- ・ICT産業創出推進事業
- ・着地型観光推進事業
- ・台湾サイクリングツアー誘致
- ・首都圏等でのプロモーション
- ・山の水族館及び北見ハッカ記念館施設案内多言語化
- ・道の駅おんねゆ温泉クリーンプラザ・おんねゆトイレ改修
- ・若者地元定着促進事業
- ・ものづくり人材育成事業
- ・ふるさとテレワーク推進事業

4 自然と調和する安全な住みよいまちづくり

- ・SDGs推進事業
- ・住宅用太陽光発電システム導入費助成
- ・木質ペレットストーブ及びボイラー導入費助成
- ・「食べ残しゼロ協力店」認定制度創設
- ・大和最終処分場第2期かさ上げ拡張
- ・新庁舎供用開始
- ・中央大通沿道地区市街地再生計画策定
- ・北見ヶ丘霊園合同納骨塚墓誌及び供物台整備
- ・除雪事業者へ貸し出す除雪車両の増車
- ・JR石北本線維持対策事業
- ・北見市地域公共交通網形成計画策定
- ・管理不全空家等除却費助成
- ・市営住宅建替事業（高栄団地、親交団地、公園団地）
- ・上下水道局庁舎供用開始
- ・北見市強靱化計画策定
- ・北見市水防計画改訂
- ・危険河川への監視カメラ増設
- ・段ボールベッド等災害用備蓄品充実強化
- ・AED（自動体外式除細動器）設置、更新
- ・NET119緊急通報システム導入

5 市民による自主自立のまちづくり

- ・町内会加入促進
- ・住民自治推進交付金
- ・日吉地区公共施設複合化施設整備（仮称）旭コミュニティセンター整備
- ・まちづくりパワー支援補助金
- ・きたみワーク・ライフ・バランス認定事業所認定制度の推進
- ・RPAによる住民基本台帳事務処理自動化
- ・市民税・固定資産税などのコンビニエンスストアにおける収納開始

むすび

私は、市民生活に大きな影響のある新型コロナウイルス対策はもちろんのこと、人口減少や少子高齢化などさまざまな課題に一つひとつ粘り強く向き合いながら、皆さまの先頭に立って、この素晴らしいふるさと北見を守り、まちづくりを進めてまいる決意であります。

市ホームページに市政執行方針の全文を掲載しています。

<http://www.city.kitamimiyagi.jp/docs/2020022600055/>

☎️ 企画政策課 ☎️ 25・1103